

令和7年度 就学援助申請書

<受付印>

雲仙市教育委員会教育長 様

令和 年 月 日

下記のとおり、就学援助を申請します。

この申請にあたり、私及び私の属する世帯員の以下の事項について同意します。

- (1) 就学援助の認定に必要な申請者および世帯員の収入状況、税の課税状況、住民基本台帳、児童扶養手当、年金の受給状況及び児童福祉の情報を、雲仙市教育委員会が調査・閲覧すること。
- (2) 就学援助認定後に雲仙市を転出した場合は、転出先教育委員会へ援助の状況について情報を提供すること。
- (3) 他市町村から雲仙市に転入した場合、転入前の市町村教育委員会へ就学援助の受給状況等について確認すること。
- (4) その他審査に必要な諸状況について照会すること。

申請者	ふりがな		連絡先(自宅)
	氏 名		
	住 所	(〒)	日中の連絡先(携帯等)
		雲仙市	

■世帯の状況

小中学生	ふりがな 氏 名	続 柄	生年月日	年 齢 (R7.4.1)	性別	学校・学年 (R7 年 4 月 1 日時点)
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年
			H . .	歳	男・女	学校 第 学年

上記以外の同居する者	氏 名	続 柄	生年月日	年 齢 (R7.4.1)	性別	職業等
		本人 (申請者)	T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	
			T・S・H・R . .	歳	男・女	



左の QR コードでも
申請できるよう
になりました

裏面(申請理由等)があります

■申請理由

該当理由を選び、□にチェック✓をしてください	添付が必要な書類	窓口 確認欄
☐ 児童扶養手当の支給		
☐ 国民年金の掛金の全額免除	通知書の写し	☐
☐ 市民税の非課税（※世帯員全員が非課税）		
☐ 市民税の減免		
☐ 個人事業税の減免	通知書の写し	☐
☐ 固定資産税の減免		
☐ 国民健康保険税の減免または徴収の猶予		
☐ 生活福祉資金の貸与	通知書の写し	☐
☐ 生活保護の廃止または停止		
☐ 職業安定所登録の日雇労働	被保険者手帳の写し	☐
☐ 収入が少なく就学費用に困っている		
☐ 火災等特別な事情	罹災証明書等の写し	☐
【記入欄】 就学や生活状況でお困りの点や特別な事情がございましたらご記入ください。		

■その他の状況（□にチェック✓をしてください）

住居の状況	☐ 持家	☐ 借家(家賃月額	円)
申請の状況	☐ 新規	☐ 継続(令和6年度に就学援助を受けている)	
令和7年1月1日現在、雲仙市に住所が ☐ ある ☐ ない → 前住所地の「 所得課税証明書 」の添付が必要です。			窓口 確認欄 ☐

※書類確認チェック欄（申請者は記入しないでください。） ☐ 様式 1・様式 5 ☐ 添付書類 ☐ 本人確認書類（コピー不要） 下記該当に○ 運転免許証 健康保険証 マイナンバーカード その他（ ）	
<通信欄>	

委任状・口座振込依頼書

令和 年 月 日

令和7年度の就学援助の決定を受けた場合は、就学援助費の請求、受領、返納に関する権限を在籍する学校の校長に委任します。

なお、就学援助費のうち、学校給食費については、請求、受領、返納に関する権限を雲仙市学校給食会の会長に委任します。

就学援助費を私へ支給する場合は、下記の口座へ振込みをお願いします。
ただし、私へ支給する就学援助費について、教材費等の学校納付金を精算することとして校長から申し出があった場合は、当該援助費を校長へ支給することに同意します。

委任 (依頼) 者	ふりがな		生年月日	
	氏 名			
		住 所		
児童・生徒氏名	氏 名	学 校 (学 年)		
		()		
		()		
		()		
		()		
		()		

金 融 機 関		
種別・口座番号	普通 ・ 当 座	
口 座 名 義	※カタカナで記入してください。	

本人チェック欄 ☐にチェック✓をしてください

☐ 新規申請
☐ 継続申請（口座変更する）
☐ 継続申請（口座変更しない）

裏面へ

裏面に
通帳等のコピーを
貼付してください

[illegible]